

庁舎等整備事業

(総務部管財課)

《3億1,884万5千円》

昭和55年の市庁舎建設から40年以上経過し、施設・設備の老朽化が進んでいるため、計画的なバリアフリー化、省エネルギー化に重点をおいた維持修繕を実施するとともに、現在地階にある電気室を庁舎東側（現駐輪場）に移設し、市庁舎の現状機能を確保します。

- 事業内容
 - ・電気室棟（1F駐輪場）建設工事
 - ・エアハンドリングユニット更新工事
 - ・庁舎大規模改修にかかる設計 など



事業費	市債	繰入金	一般財源
3億2,685万4千円	2億3,630万円	2,540万3千円	6,515万1千円

企業版ふるさと納税促進事業費

(企画部地方創生推進課)



地方公共団体が行う地方創生の取組に対する企業の寄附について、法人関係税が税額控除される「企業版ふるさと納税」を促進するため、金融機関と連携して、新たな財源の確保に努めます。

- 事業内容
 - 金融機関 = 企業に対する寄附の提案、受諾企業を市に紹介
 - 市 = 企業からの寄附額の5.5%を、報酬として金融機関に支払

事業費	寄附金
100万円	100万円

広聴機能強化事業費 (企画部秘書広報課)



若年層（16～39歳）の市民等の広聴参加率向上を目的として、乳幼児健診の会場など様々な場所で、簡易なWebアンケート画面に誘導するQRコードを記載したアクリルパネルを置き、スマートフォンから市政に関するアンケートに回答してもらう、プチモニターアンケートを実施します。

(令和3年度地方創生インターン事業「TURE-TECH」における学生提案事業
目標：若年層の回答率30%)



- 事業内容 アクリルパネル等PR資材作成、HP改修委託料など

事業費	国	一般財源
86万6千円	43万3千円	43万3千円

走る広告塔事業費 (企画部秘書広報課)

《349万8千円》

全国各地を走行する車両（長距離トラック5台）の車体を広告スペースとして活用し、新居浜市の魅力を広く情報発信します。

- 事業内容 トラックのラッピング委託料（剥離、再ラッピングなど）
※ラッピングデザインは新居浜太鼓祭りと別子銅山産業遺産

事業費	一般財源
378万4千円	378万4千円

